

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	おれんじキッズ&児童デイサービス・アニマート名護やぶ(児童発達支援)		
○保護者評価実施期間	令和 8 年 1 月 19 日		～ 令和 8 年 1 月 30 日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	3名	(回答者数) 3名
○従業者評価実施期間	令和 8 年 1 月 19 日		～ 令和 8 年 1 月 27 日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3名	(回答者数) 3名
○事業者向け自己評価表作成日	令和 8 年 2 月 3 日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児童一人ひとりの特性に応じて支援をおこなっている。	支援計画に基づき、職員で情報を共有しながら支援している。	定期的に振り返りを行う、支援内容の見直しを行っている。
2	安心して過ごせる環境づくを作っている。	児童みんなが、落ち着いて過ごせるように環境整備。活動内容も工夫している。	児童の状況に応じた環境を作り、継続して行う。
3	保護者様との連携を大切にしている。	送迎時や、連絡帳を通して日々の様子を伝えている。	保護者様の意見を支援内容に取り入れるようにしている。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	職員の経験や知識に差がある。	研修の機会や情報共有の時間が十分にできていない。	研修への参加や内部研修を行い、支援の向上に繋げる。
2	研修参加の機会が限られていることがある。	人員配置の都合上、外部研修への参加が難しい場合がある。	内部での研修を情報共有、オンライン研修など活用し知識の向上を図る。
3	業務での振り返りが十分にできていないことがある。	日々の業務が忙しく、振り返りがちゃんとできないこともある。 時間も限られている為。	ミーティングなどで、振り返りの時間をつくり改善に繋げていきたい。